

【小口】原料費調整制度に基づく平成28年10月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した輸入原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m³あたりの単価)で毎月調整します。現在、当社が供給しているガスに含まれる輸入原材料の割合(国産天然ガスに対する輸入原材料の混入率)は37%ですので、原料価格の37%が調整の対象となります。

今回の調整は、平成28年5月から平成28年7月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
			→			反映	
			→				反映
			→				反映

○平成28年10月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1ヵ月のご使用量	基本料金 (1ヵ月あたり)	調整単位料金(1m ³ あたり)	
			平成28年9月検針分	平成28年10月検針分
料金表 A	0 m ³ から 12 m ³ まで	772.20 円	172.01 円	171.76 円
料金表 B	12 m ³ 超～120 m ³ まで	874.80 円	163.46 円	163.21 円
料金表 C	120 m ³ 超～	1,925.64 円	154.70 円	154.45 円

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1ヵ月のご使用量	平成28年9月分料金	平成28年10月分料金	影響額
21 m ³	4,307 円	4,302 円	-5 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 31,720円/トン**

平成28年5月から28年7月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	33,420 円/トン(10円未満四捨五入)
平成28年5月から28年7月プロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	38,800 円/トン(10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 33,420 円/トン×0.3462 +38,800 円/トン×0.0256	12,560 円/トン (10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格-基準平均原料価格)	12,560 円 - 31,720 円 = <u>-19,100 円/トン</u> (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1m ³ あたりの価格変動額	0.078 円
平成28年10月分検針の調整額(1m ³ あたり)	-19,100 円×0.078 円÷100×1.08 = <u>-16.09 円</u> (税込) (小数点第3位切り上げ)
平成28年9月分検針の調整額(1m ³ あたり)	-15.84 円(税込)
(10月分)対(9月分)増減(1m ³ あたり)	<u>-0.25 円(税込)</u>

平成28年10月分の単位料金を1m³あたり -16.09 円(税込)調整させていただきます。